

大学設置支援室 information

【NEWS】 武雄アジア大学 オープンキャンパス開催！

詳細は
コチラ！



▲武雄アジア大学
ホームページ

武雄アジア大学では、4月の開学に向けて、高校生に加え市民の皆さまが参加できるオープンキャンパスを開催されます。誰でも自由にキャンパス内を見学することができます。また、『市民講座』や『キャンパスツアー』も実施されます。新たな学びの場に、ぜひ足を運んでみてください。

【日 時】 3月20日（金・祝）・3月21日（土）10:00～16:00

【場 所】 武雄アジア大学（武雄市武雄町大字武雄 4814 番地）

【その他】 申込不要



▲開学を迎える武雄アジア大学の新キャンパス

市民講座「武雄アジア大学のキャンパス～地域をつなぐ建築を目指して～」

講師 宗本 晋作 氏（武雄アジア大学キャンパス設計者
立命館大学 理工学部 建築都市デザイン学科 教授）

武雄アジア大学のキャンパスはどのような想いで設計されたのか、
設計者自ら地域に開かれた大学のありようを建築の観点からお話します。
この機会にぜひご参加ください！

【時間】 13:30～14:30 ※キャンパスツアーは、講座の中で実施されます

申込不要
参加無料

お問合せ 学校法人旭学園 武雄アジア大学入試・広報課 ☎0952-37-0203

武雄アジア大学 ひとくち講座

武雄アジア大学では「地域理解」「国際理解」「経済・経営」など幅広い学問分野を学ぶことができます。4月の開学を前に、武雄アジア大学の教員からさまざまな分野のお話を“ひとくちサイズ”でお届けします。

【熊野古道から武雄でインタバルウオーク】

講師 近藤 政幸 教授
【観光学・観光マーケティング論など 担当】



観光学や観光マーケティングなどの授業では、観光商品と言われる「企画」についても取り上げます。私は熊野古道、高野山町石道の歩き方ウオークの企画・研究の仕事に10年間携わって参りました。今回は、寒い日に30分で玉汗をかくほどに暖くなる歩き方、『インタバルウオーク』をご紹介します。

紀伊山地の霊場、熊野古道や高野山町石道、ウオーク1日行程はスタート地点のバス停の標高100m程度から歩き始め、300m、500mと歩き、高い峰を超えて別地点ゴールのバス停に降りてきます。1日の歩行距離は約10km程度の低山ウオークです。しかし、ここでもインタバルウオークとして登り坂の時速2km、下り坂時速3kmと山こぶを利用したウオークで体の代謝を促します。地道に行きますとやがて汗がばたばた、身体がポカポカしてきます。歩行速度が変わるごとに血液量、肺活量、熱量が新しい環境に合わせてようとするため新陳代謝も早まるというのがポイントです。歩いたあとの爽快感はひとしおです。

1200年前からある「よみがえりの道」世界遺産の熊野古道には、巨大な岩やかわいいお地藏様、山頂の鳥居、ウバメガシの森など、熊野本宮大社の分社にあたる王子社があります。

このような企画ではもちろん「準備運動、ストレッチ、安全確認の励行」などもしっかり注意してもらっています。武雄でも地域の魅力を感じながら古道ウオークをしていきたいですね。